

# 令和4年度東京消防庁・国立市・立川市・昭島市 合同総合水防訓練を実施しました。



5月21日(土)、多摩川河川敷において、関係28機関の約500名と、消防車両及び消防ヘリコプターなど合計49台が参加し「令和4年度東京消防庁・国立市・立川市・昭島市合同総合水防訓練」が実施されました。

台風の影響で活性化した前線に伴う集中豪雨により、国立市内で道路冠水、家屋への浸水及び土砂災害が多発した想定で行われ、水防管理団体(国立市)、各種関係機関及び地域住民が連携して、各種水防工法や浸水地域における救助活動などが展開されました。

昨年発生した熱海市の土砂災害を踏まえ、東京消防庁が新たに発足させた即応対処部隊が全地形活動車で出場して現場を把握し、ハイパーレスキュー隊やポンプ隊と連携し土砂を排出するなど土砂災害で倒壊した家屋から救助活動を実施するとともに、災害救助犬による要救助者の検索や災害医療センター職員で構成される東京DMA Tの救命処置が行われました。

(文責 防火管理係)

